

“次世代の農・食を創造する“グランドグリーン株式会社はシリーズ A ラウンドにおいて総額2.5億円の資金調達を実施致しました。

2020年3月31日
グランドグリーン株式会社

アグリバイオベンチャーであるグランドグリーン株式会社(本社:愛知県名古屋市 代表取締役 丹羽優喜)は、このたび Beyond Next Ventures 株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役 伊藤 毅)、SOMPOホールディングス株式会社(グループCEO執行役社長:櫻田 謙悟)、その他個人投資家2名を引受先とした第三者割当増資により、シリーズ A ラウンドで約2.5億円の資金調達を実施しました。シードラウンド以来の累計調達額は約3.3億円となります。

■ グランドグリーンとは(<https://www.gragreen.com/>)

次世代の農・食を創造する、研究開発型のアグリバイオスタートアップです。

2017年4月に名古屋大学発ベンチャーとして創業しました。気候変動、人口増加、農の担い手不足、多様化する食へのニーズなど、食農分野を取り巻く様々な課題に対するソリューションとして、独自の接木技術やゲノム編集技術等の最新の知見を組み合わせ、新しい作物と生産のあり方を提案します。



■ 資金調達目的

- 当社プラットフォーム技術を用いた共同研究開発パイプラインの拡大
- 当社独自の新品種創出技術の研究開発を加速するための研究体制の強化
- 今年より国内を中心に全世界で販売予定の接木カセットの販売体制整備

■ グランドグリーン株式会社 代表取締役 丹羽優喜のコメント

持続可能な人類社会の達成には、安定的な農業生産システムが欠かせません。農業生産のポテンシャルを決めるのは作物の品種や苗ですが、従来、新品種の創出は非常に時間のかかるプロセスでした。グランドグリーンは、独自の接木技術やゲノム編集技術を用いて、迅速な新種苗の開発を可能にします。また、接木カセットを利用した接木苗生産システムによって、労働集約的な接木生産現場を変革していきます。引き続き、農・食分野の最上流に位置する種苗分野において、新たな価値の創出に力を注いでいきます。

■ Beyond Next Venture 株式会社 マネージャー 金丸将宏氏からのコメント

全世界における栄養不足、食糧不足といった課題は既に進行しております。その中で根幹にあたる種苗の開発は急務となっております。そうした課題に対してグランドグリーン社は遺伝子組み換え技術ではなく、世界唯一の異科接木技術やゲノム編集技術を駆使することで、新品種の開発及び開発効率の改善に大きく寄与できると信じております。今後とも“次世代の農・食を創造する”グランドグリーン社の発展に寄与できますよう私共も尽力してまいります。

■ SOMPOグループ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 ビジネスクリエーション部長 小坂佳世子氏からのコメント

損保ジャパン日本興亜は、SOMPOグループのスローガンである「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、社会課題解決につながる事業創造にチャレンジしています。人々の生活に欠かせない食・農分野では、就農者数の減少、気候変動、砂漠化の進行による農地の減少など多くの社会課題を抱えています。グランドグリーン社と連携し、農業事業者のリスク対策につながる新品種創出および付随する商品・サービスの研究・開発を通して、農業の生産性向上を支援してまいります。

■会社概要

(1)会社名	グランドグリーン株式会社
(2)事業内容	新品種創出事業 自動接木苗事業
(3)設立年月日	2017年4月
(4)本社所在地	愛知県名古屋市千種区不老町1番 名古屋大学インキュベーション施設 106号室
(5)代表者	代表取締役 丹羽 優喜
(6)URL	https://www.gragreen.com/

■お問い合わせ先

グランドグリーン株式会社

<https://www.gragreen.com/>

広報担当

Mail: info@gragreen.com

TEL: 052-781-3764